



## 隠岐郡海士町崎コース



歴史探訪コース →

お手軽コース

距離 1.5km 時間 20分 消費量 60kcal

中良公園出発～三穂神社～お腰掛けの石～名馬寿号の墓～中良公園  
までの一週コース

後鳥羽上皇、中良家、名馬寿号、くにびき伝説など歴史や神話の史跡  
にあふれる崎地区です。歴史をひもときながら歩くと1時間はかかります。  
地元の方に案内をお願いすると一層楽しめます。

承久3年5月、後鳥羽上皇は北条義時討討の院宣を下して討幕の兵を挙げたが失敗し、隠岐海士郡（現在の海士町）に御遷幸を強制され（承久の乱）、同年8月5日夕刻、上皇の御遷幸船は大時化の海路をこの崎港にご到着されました。このとき大波に翻弄される船上にお立ちになり荒れ狂う海に向かって大音声でお詠みになったと伝えられるのが

われこそは 新島守よおきのうみの

あらしなみ風 こころして吹け

という有名な御歌です。上皇はしばしの間、道ばたのうつ木の下にあった石（お腰掛けの石）にお慰みになられ、隠岐での第一夜を三穂神社参籠舎でお明かしになりましたが、参籠舎はたいそう粗末な家であったので

命あれば 茶が軒端の月もみつ

おれぬは人の 行く末の空

とお詠みになりました。